



脚本・原作 雨宮恵子

脚色・演出 小原千里

# 第16回 粟石町民劇場

2019年 2月10日[日] ◆ 11日[月・祝]

粟石町中央公民館 野菊ホール 14:00 開演 (開場 13:30)

入場料: 一般 1,000 円 (当日 1,200 円) 高校生以下無料 (整理券が必要となります)  
※未就学児の入場不可 (無料託児所あり)

プレイガイド: 中央公民館 (TEL.692-4181) ・ 御明神公民館 (TEL.692-3228) ・ 粟石公民館 (TEL.692-3458)  
西山公民館 (TEL.692-3321) ・ 御所公民館 (TEL.692-2214) ・ 村上写真館 (TEL.692-2277)  
粟石町まちおこしセンターしずく×CAN (TEL.692-6282)

お問い合わせ: 粟石町中央公民館 〒022-0555 粟石町上曾根田114番地 (TEL.692-4181)

主催 | 粟石町民劇場実行委員会 共催 | 粟石町教育委員会 後援 | 粟石町・鶯宿温泉観光協会・粟石町芸術文化協会・粟石町婦人会  
粟石町老人クラブ連合会・粟石商工会・一般社団法人しずくいし観光協会・JA 新いわて粟石支所

# 第16回雫石町民劇場



## オラホの町の新婚さん



### 登場人物のご紹介



伊奈のぞみ  
吉田麻里子



倉木たかし  
山崎 忍



伊奈家 爺ちゃん  
西山甲士良



伊奈家 父  
堂前義信



伊奈家 母  
中川真理子



健二  
高橋大貴



さつき  
藤澤里緒



議長  
田中研一



TVディレクター  
谷藤ひとみ



カメラマン  
諏訪泰幸



耕作おじさん  
(地域の人)  
巖岩雅信



洋介おじさん  
(地域の人)  
三宅博都



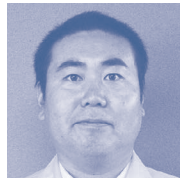
孝子  
(のぞみと知り合いの店舗のおばさん)  
内田拓子



清美  
(のぞみ・さつきの友人)  
林 優那



英治  
(たかし・健二の友人)  
外村春記



光二  
(たかし・健二の友人)  
松ノ木拓也



小学生・みつる  
松原良輔



小学生・奈美  
増谷心奏



小学生・広幸  
松原丞一郎



小学生・真理  
中野綾夏



先生  
深澤陽菜

### あらすじ

町にテレビ局から取材とロケの申し込みが来たので、当該地区（農村）の公民館で、その事が議題にあがっている。男女十人程度の集まり。議題は、「オラホの新婚さん」というTV局の取材テーマロケを、引き受けるか否か。可能か否か。

町の宣伝と活性化にもつながるTVロケなので、引受けたいのはやまやまだが、農村の当地区に該当する新婚さんは、予定を含めても皆無なのだった。そこに、東京へ行ったままだった伊奈のぞみが帰ってくる。

たかしは、兼業農家の次男で、現在農協に勤めている独身。伊奈のぞみとは幼なじみであり、中学・高校と、皆に知れわたるアツアツカップルだった。しかし、のぞみは高校卒業と同時に、手ひどくたかしを振って東京へ行ってしまった。たかしのプロポーズに、「倉木たかしは大嫌いだ」とのセリフを吐いて。たかしは傷つき、そのまま独身を通している。

のぞみの家は専業農家だが、後継ぎの兄が亡くなってしまい、爺ちゃんと父母は落胆している。すっかり気落ちし元気がなくなった爺ちゃんが、また、いつものように婆ちゃんとの思い出を探して、フラリと長い散歩に出てしまう。一同大さわざで搜索。のぞみもたかしも、むろん搜索に加わっている。そして、その搜索をきっかけに、新たなカップルが活躍する。

二人は、かつてデートした神社でばったり再会する。そこは、爺ちゃんと婆ちゃんの若い頃の逢引きの場所だ。はち合わせの二人。最初はツンケンと他人行儀だったが、話しているうちに、まだお互いを好き合っている事を確認し合っただかまりを解いてしまう。のぞみは言い放つ。「爺ちゃんと父ちゃん、そして母ちゃんと田畑を守って行く私を、大きな心で守ってくれる人と結婚する。だから…」と。思いもよらない条件をたかしにつきつける。さあ、たかしはどうする…。

そして、もう一組のカップルは？